

(様式 6 号)

我湖小発第 19 号
令和 5 年 6 月 26 日

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立湖北小学校 学校運営協議会
会長 太田 悟

令和 5 年度 第 2 回学校運営協議会 会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第 12 条の規定について、次のとおり報告します。

出席者氏名：城 健夫・古内 新一・海老原 純子・吉田 千代子
長田 英一・根本 真三子

記録者氏名：根本 真三子

(令和 5 年 6 月 17 日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1. 開会	会長 代理	開会宣言
2. 校長挨拶	校長	時候の挨拶と学校の近況
3. 授業参観の感想		※当日は、保護者参観と合わせて実施し、運営協議会の前に委員には、各学級の授業を参観していただいた。
	委員 1	子どもたちは、集中して授業を受けていた。先生の声かけで、「～です」「～ます」に統一していないのか気になった。読み聞かせの活動に参加している方とも話題にあがっている。
	校長	特に統一はしていない。授業中は丁寧な言葉遣いを心がけている教員がほとんどだが、休み時間は子どもたちに寄り添う意味で、友達のように話すこともある。
	委員 2	一方通行な授業ではなく、子どもと先生、子ども同士とのやりとりがある授業がとてもよい。授業が楽しそうである。 NIE の取り組みでは、共通テーマで感想を書くと、その子どもの捉え方がわかっていいと思う。書くことが少なくな

		<p>っているので、とてもいい取り組みである。 学年、学級ごとの参観人数の差が気になる。</p>
	校長	<p>低学年は関心が高いため、参観人数が多い傾向がある。2時間目から4時間目までの授業参観のため、参観者も分散されている。</p>
	委員 3	<p>学習問題とまとめの整合性がしっかりあっているかが重要である。学習問題は先生が一方的に提示するのではなく、子どもの視点に立って考えられているかも重要。なかよし学級の算数は、いろいろな考えを引き出す授業になっていてよかった。</p>
	委員 4	<p>昨日もふれあいサロンで来校したが、3年生は元気で意欲的でよい。授業も学年の実態に応じた教え方になっていてよかった。</p>
4. 質疑応答		<p>※委員の感想をうかがっている中で、答えられる点は回答した。職員への指導や課題については、貴重な意見として受け止め、改善に努める。</p>
5. 協議	校長	<p>校長より、学校課題について説明。 ①学校花壇の整備や人材について ②外国籍児童への指導について ③不登校児童への対応について ④低学力について ⑤教員の人手不足について</p> <p>※学校だけでは解決困難な課題について、貴重なご意見をいただき、具体的な方策も話し合えた。地域の力をお借りして、今後も課題解決に向き合っていく。</p>
6. 諸連絡	教頭	<p>次回3回目は、9月29日（金）の予定であることを伝える。</p>
7. 閉会	会長代理	<p>閉会宣言</p>

傍聴人 0人（発言者数0名）